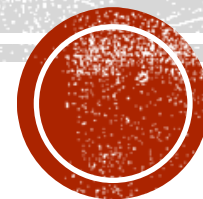


# 若手左官職人育成で チャレンジ技能五輪大会

(とちぎ初女性左官職人日本一への挑戦)



壁の匠 有限会社阿久津左官店

代表取締役 阿久津 一志

# プラスタリング&ドライウォールシステム講習会

活動内容：8月6日・7日 11月の技能五輪大会に向けて埼玉県ものづくり大学で開催された事前講習会・強化合宿に参加しました。この講習会では若者の人材育成と技能継承の一環として、軽量鉄骨組立て作業および焼石膏による置引き作業について理解を深め、引き型の製作から取付け補修までの一連の作業（引き型の製作、墨出し、置き引き、切断、取り付け、補修等）の方法と内容を習得しました。自己研鑽に努め、若者の人材育成と左官技能の伝承を目的とし、乾式工法の軽量鉄骨組立と石膏ボード張り作業及び湿式工法の焼石膏による置引き作業も行いました。



ものづくり大学での講習会で受講している様子



置引き工法の引き型を加工している様子



# 社内練習スタート

活動内容：材料を調達して社内練習を開始、福井県から技術講師を招聘し技術講習を行いました。社内での通常訓練は、昨年の全国技能競技大会で3位入賞を果たした遠山雄太が担当しました。しかし、細かい要点・作業の注意点については技能五輪に永く携わってきた外部講師により技術指導をしていただきました。



社内練習で下地のボード加工をしている様子



技能講師を招聘し、技術指導を受けている様子



# 社内練習風景

活動内容：7月から練習をはじめ概ね100日間の社内練習を行いました。大会本番と同じ時間設定で20回通しの練習をしました。（この回数が結果に繋がりました。）



自由課題部分の文字盤をステンシル施工



自由課題部分の文字盤をステンシル施工

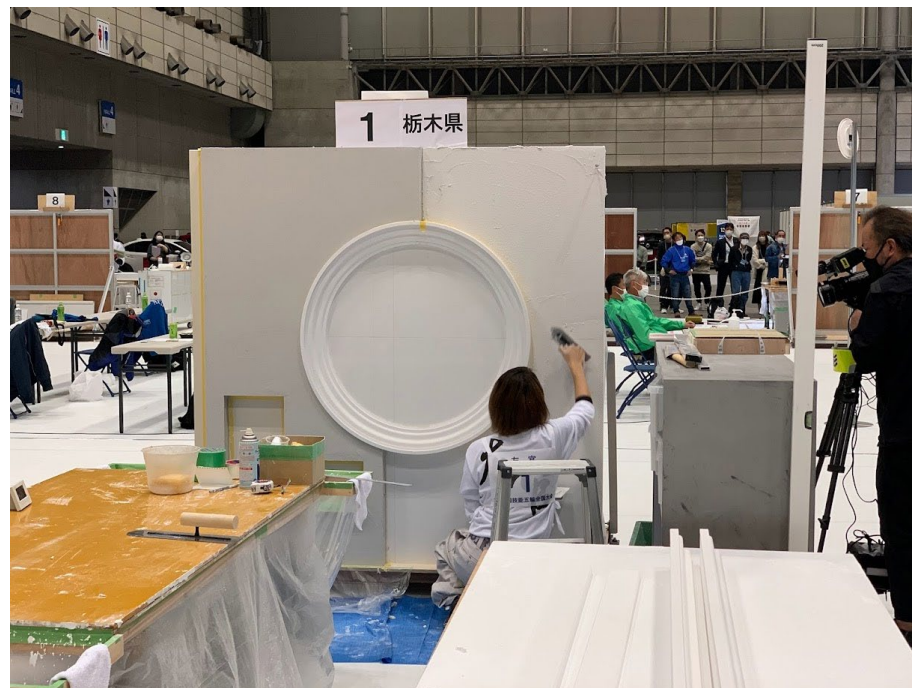


# 大会当日（1日目）

活動内容：11月4日に道具の搬入を行い、5日・6日で技能五輪大会が開催されました。当日は17名の選手が出場しました。17名中8名が女性で二日間の競技がスタートしました。



本番での軽天作業及びボード加工の様子



置引き丸形取付の様子



# 大会当日（最終日）

活動内容：二日目の競技が始まり、寸法変更やスピード競技・真ん中の円形自由課題に取り組みました。自由課題は、17人それぞれ個性のある仕上げになりました。



側面下地石膏塗りの様子



右面しっくい塗りの様子



# 完成作品

活動内容：午前中ですべての競技が終了し、完成した作品の前で撮影をしました。この後、審査員による評価があり、翌日に表彰式が行われました。



完成直後の本人と作品



完成直後の作品（正面から）



# 表彰式

活動内容：11月7日に別会場にて技能五輪全競技の表彰式が開催されました。左官部門での金賞を獲得することが出来ました。

**主催者賞**

**「左官」**

**金賞・厚生労働大臣賞**

**栃木県選手団 遅澤 雅選手**

結果発表と表彰の様子





# 栃木県知事に報告

活動内容：12月16日に栃木県庁にて技能五輪大会の報告会及び知事への表敬訪問がありました。  
栃木県での金賞受賞者は1名、左官部門では女性は初の快挙となりました。



# 受賞報告会

活動内容：12月17日に那須塩原市の会場にて技能競技大会及び技能五輪の報告会・祝賀会を開催しました。



# 那須塩原市市長特別賞受賞

活動内容：12月27日、那須塩原市庁舎にて那須塩原市長から市長特別賞を頂きました。



# 最後に

- 今回、栃木県初の女性左官職人による技能五輪全国大会へのチャレンジをしました。その際、一般財団法人戸田みらい基金の（第11回）「若手技能者の採用や育成に資する活動に対する助成」のご案内を頂きました。チャレンジしてみて感じたのは技能五輪全国大会や全国左官技能競技大会をはじめ、職人を育成するためには多額の費用が掛かります。一企業での負担はかなり大変であるということです。戸田みらい基金の助成を活用させていただき、結果を残せたことに安堵すると共に感謝の意をお伝えしたいと思います。ありがとうございました。

壁の匠 有限会社阿久津左官店  
代表取締役 阿久津一志

